

フッ化物洗口普及モデル事業実施報告書

市町村名	山 武 市			フッ化物洗口 開始年度	H17		
保育所数	3 (1) / 10	幼稚園数	(1) / 8	小学校数	0 / 13	中学校数	0 / 6

※実施施設数／全施設数（H19年3月31日現在）

【フッ化物洗口に関する前年度までの経緯】

平成18年3月27日、4町村（成東町・山武町・松尾町・蓮沼村）が合併し山武市となったが、フッ化物洗口事業は平成17年度より旧蓮沼村の幼稚園でミラノールを使用し開始していた。また、平成18年度4月から蓮沼保育園で事業実施の希望があり、平成17年度末より準備を始めた。合併により、新しい要綱を制定し、山武市の事業として継続した取り組みを行うこととなった。

【推進体制づくりの経緯】

実施事項	具体的な内容	評 価
教育委員会・子育て支援課と協議	書面により関係部署へ事業説明及び決裁をお願いした。	事業の継続実施及び関係施設への事業拡大について理解を求めた。
山武郡市歯科医師会へ事業協力依頼	山武市歯科医師会長に山武市ブロックの先生方の事業協力についてブロック会議において協議をお願いした。	山武郡市歯科医師会山武市ブロックとして協力する旨の回答が得られた。
保育所長会議	5/23 保育所長会議において事業の説明を行い、希望施設を募った。	事業についての理解は得られたが、希望はあがってこなかった。
幼稚園長会議	7/12 幼稚園長会議において事業の説明を行い、希望施設を募った。	事業についての理解は得られたが、希望はあがってこなかった。
養護教諭会議	8/21 養護教諭会議において事業の説明を行い、希望施設を募った。	事業についての理解は得られたが、希望はあがってこなかった。
モデル施設の設定及び依頼	9月、希望施設がなかったため、実施条件の良い地域を選択し、旧松尾町の3保育所へ実施を依頼した。	3保育所で実施の返事あり。実施時期が2月になり、5歳児は卒園のため対象者は4歳児とした。
保育所担当歯科医師へ協力依頼	9月、保育所担当の歯科医師へ事業の説明を行い、指導及び協力を依頼した。	歯科医師会への事前依頼があったせいか、快く協力していただいた。
研修会の開催	12/21 関係各課・教育委員会・学校長・小中学校教諭・養護教諭・保育士・幼稚園教諭・山武郡市歯科医師会・モデル事業実施保育所の保護者等を対象に「フッ化物洗口研修会」を実施した。	市長、教育長を含む63名の出席があった。

【施設における取り組み内容】

※事業を実施した施設ごとに記載のこと

施設① 松尾保育所・園児数 91 名（対象者 28 名・希望者 28 名）・職員数 20 名 フッ化物洗口の実施		
実施事項	具体的な内容	評 価
歯みがき教室	10/20 歯みがき教室の際、保護者に対し、フッ化物洗口について市の歯科衛生士より説明した。	フッ化物洗口のための説明会ではなかったため、実習等は実施できなかった。
保育所長と打ち合わせ	保育所長と事業実施の流れについて打ち合わせを行った。	職員全体での打ち合わせを実施したほうがよかったが、日程調整等が困難であったため、所長との打ち合わせのみとなった。
洗口希望調査	1月中旬、保育所を經由し保護者に通知（希望調査表）し、実施希望者を募集。	対象者 28 名全員が希望した。
洗口の練習	2月上旬、市の歯科衛生士が園児に歯みがき指導を実施し、その後、園児と担任の保育士に洗口練習の方法を教え、水道水で洗口練習を行った。洗口開始に向けて、洗口用の器具を使用し、通園日は毎日練習を実施。	日程調整が遅くなり、練習期間が短くなってしまった。
洗口の実施	2/19 洗口実施初日として、担当歯科医師に来所してもらい、歯みがき及びフッ化物洗口の指導助言をいただいた。オラブリスを使用し、洗口液の管理は所長が行う。 洗口の流れ：昼食→歯みがき→洗口（週 5 回法）	練習開始時より上手に洗口が出来るようになった。

施設② 大平保育所・園児数 76 名（対象者 19 名・希望者 18 名）・職員数 14 名 フッ化物洗口の実施		
実施事項	具体的な内容	評 価
歯みがき教室	10/18 歯みがき教室の際、保護者に対し、フッ化物洗口について市の歯科衛生士より説明した。	フッ化物洗口のための説明会ではなかったため、実習等は実施できなかった。
保育所長と打ち合わせ	保育所長と事業実施の流れについて打ち合わせを行った。	職員全体での打ち合わせを実施したほうがよかったが、日程調整等が困難であったため、所長との打ち合わせのみとなった。

洗口希望調査	1月中旬、保育所を經由し保護者に通知（希望調査表）し、実施希望者を募集。	対象者 19 名のうち 18 名が希望した。
洗口の練習	2月上旬、市の歯科衛生士が園児に歯みがき指導を実施し、その後、園児と担任の保育士に洗口練習の方法を教え、水道水で洗口練習を行った。洗口開始に向けて、洗口用の器具を使用し、通園日は毎日練習を実施。	日程調整が遅くなり、練習期間が短くなってしまった。
洗口の実施	2/21 洗口実施初日として、担当歯科医師に来所してもらい、歯みがき及びフッ化物洗口の指導助言をいただいた。オラブリスを使用し、洗口液の管理は所長が行う。 洗口の流れ：昼食→歯みがき→洗口（週 5 回法）	練習開始時より上手に洗口が出来るようになった。

施設③ 豊岡保育所・園児数 35 名（対象者 13 名・希望者 11 名）・職員数 7 名 フッ化物洗口の実施		
実施事項	具体的な内容	評価
歯みがき教室	9/15 歯みがき教室の際、保護者に対し、フッ化物洗口について市の歯科衛生士より説明した。	フッ化物洗口のみでの説明会ではなかったため、実習等は実施できなかった。
保育所長と打ち合わせ	保育所長と事業実施の流れについて打ち合わせを行った。	職員全体での打ち合わせを実施したほうがよかったが、日程調整等が困難であったため、所長との打ち合わせのみとなった。
洗口希望調査	1月中旬、保育所を經由し保護者に通知（希望調査表）し、実施希望者を募集。	対象者 13 名のうち 11 名が希望した。
洗口の練習	2月上旬、市の歯科衛生士が園児に歯みがき指導を実施し、その後、園児と担任の保育士に洗口練習の方法を教え、水道水で洗口練習を行った。洗口開始に向けて、洗口用の器具を使用し、通園日は毎日練習を実施。 5 歳児と合同の教室のため、5 歳児には水での洗口練習を行なうこととした。	日程調整が遅くなり、練習期間が短くなってしまった。 洗口液配布の際、水と間違えないよう十分注意が必要。
洗口の実施	2/23 洗口実施初日として、担当歯科医師に来所してもらい、フッ化物洗口の指導助言をいただいた。オラブリスを使用し、洗口液の管理は所長が行う。5 歳児は卒園まで水を使用し洗口を継続する。 洗口の流れ：昼食→歯みがき→洗口（週 5 回法）	練習開始時より上手に洗口が出来るようになった。

【問題となったこと・今後の課題とその対応について】

- ・モデル事業決定から事業実施までの期間が短かったため、練習期間が確保しにくかった。
- ・小中学校への事業拡大を依頼したところ、教育委員会の協力は得られたが、学校現場での新たな取り組みは大変であること、フッ化物のデメリットが示されないことへの不信感、薬物を学校で管理し、使用することへの不安等の理由により学校長・養護教諭からの反対が多かった。当初実施を希望した小学校も辞退してしまった。校長会で歯科医師会の先生にフッ化物洗口の有効性について説明していただいたが、反応が悪かった。養護教諭の会議でも反対意見がだされており、学校での取り組みはなかなか難しい状況である。学校関係、養護教諭等を対象とした研修に参加した先生も、内容は理解しても、実際に学校現場で取り組むことへの抵抗は強いようである。
- ・今年度4月から保育園・幼稚園でフッ化物洗口を実施している地域の園児が、平成19年度に小学校へ入学するため、小学校での洗口の継続が望まれるが、学校現場での受け入れが否定的である。今後は来年度の事業実施に向け、学校内での先生方への説明会議や保護者へのアンケート実施などを行い、来年度1年生だけでも実施できるよう推進活動を続けていく。
- ・モデル事業ではオラブリスを使用した。小中学校での実施に向けて低コストのフッ化ナトリウム試薬の使用を検討し、薬剤師会へ協力を依頼したところ、製品化されていない試薬を分包し提供することは好ましくないとの意見から、薬剤師会から県等に質問がされた。歯科医師の指示書による行為によるものであれば問題はないと一応理解はしてもらえたが、できるだけ、製品を使用してもらいたいとの見解であった。製薬会社で開発中との情報はあがるが、県から国へフッ化ナトリウム試薬の早期製品化への働きかけをしていただき、少しでも普及しやすい環境の整備が必要であると感じた。
- ・歯科医師、歯科衛生士だけでなく、教育委員会、学校長、養護教諭、薬剤師等、フッ化物洗口に関係する方々への普及啓発を県で実施し、現場で普及しやすい環境整備を行なっていただかなければ、事業の推進は困難であると感じた。

【19年度以降の事業の予定・市町村事業としての予算化の有無】

- ・平成19年度フッ化物洗口事業予算計上有り。
- ・幼稚園・保育所を中心にフッ化物洗口事業の希望調査を実施し、事業の拡大を図る。
(現在、平成19年度の事業希望幼稚園1園あり)
- ・モデル事業実施地域の小学校で、20年度から1年生を対象とした事業が実施できるよう推進活動を行なう。
- ・小学校での事業推進は徐々に学年を増やしながら実施していく方向で検討している。

【活用した参考資料や文献 ※特に有効だったもの】

名 称	概 要	活用場面	費用や入手先等
フッ化物でむし歯予防 (リーフレット)	フッ素の概要、フッ化物の応用について等	研修会で配布	県より配布 (㈱アイメディカル)
フッ化物洗口実施マニュアル	フッ化物洗口実施方法等	事業実施の参考資料	県より配布 (㈱社会保険研究所)

【記録写真等】

写真1・2

フッ化物洗口研修会の様子 (12/21)

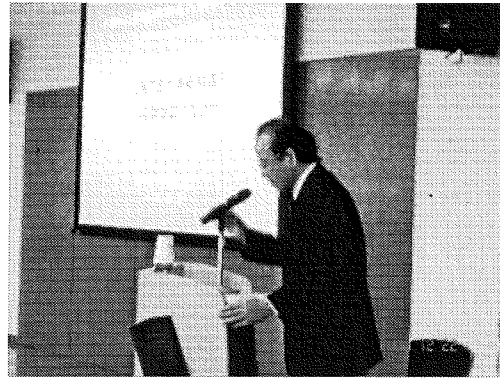


写真3

松尾保育所でのフッ化物洗口開始の様子 (2/19)



写真4

大平保育所でのフッ化物洗口開始の様子 (2/21)



写真5・6

豊岡保育所でのフッ化物洗口開始の様子 (2/23)

